

2017年4月

会員各位

一般社団法人 型技術協会

第27回型技術協会賞受賞者の決定について

本会では、型技術ならびに型産業のより一層の発展を図ることを目的に「型技術協会賞」を設け、1991年より「功績賞」「技術賞」「型技術論文賞」、1996年より「型技術者会議」および「型技術ワークショップ」の発表より総合的に優秀な講演者等を顕彰する「奨励賞」が設置され、特に優れかつ貢献度の高い型に関する技術等に対して、毎年顕彰を行っております。本年もそれぞれの受賞者を決定いたしましたので、ここに各々の受賞者をお知らせいたします。

なお、本賞における賞金および表彰に関する費用につきましては、(公財)金型技術振興財団の協力を得て行っております。

表彰式は「型技術者会議2017」開催中の下記日程で行います。多数のご参加をお願いいたします。

贈賞式(総会含む)

日時：2017年6月19日(月) 13:00～14:10

場所：大田区産業プラザ PiO

〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20

(JR 京浜東北線 蒲田駅より徒歩12分、京浜急行 京急蒲田駅より徒歩2分)

* 「型技術者会議2017」の参加はお申込みが必要となります

第27回型技術協会賞

「功績賞」

型技術の進歩、向上、発展に関して特に功績の大きかった個人

受賞者 横井 秀俊 (東京大学)



プラスチック射出成形とその金型に新たな学問体系を創出し、プラスチック成形と金型業界の技術向上と発展に多大な貢献をした。

受賞者 横田 悦二郎 (日本工業大学)



長年にわたり金型企業ならびに金型関連の団体にて要職を務め、金型業界の発展に大きく貢献した。また大学では、金型人材の育成に尽力した。

「技術賞」

特に優れた貢献度の高い型技術の開発者 (一般公募)

受賞題目及び受賞者

“かしこい金型研究会”における新技術開発

高橋 百利、高橋 啓太 (㈱クライムエヌシーデー)

竹内 英二 (日本デイトンプログレス㈱)

近藤 大輔 (㈱ハルツ)

久野 拓律 (㈱アデック)

受賞題目及び受賞者

刃先交換式異形工具 GALLEA シリーズ

赤松 猛史、高橋 勇人、小林 由幸、徳山 彰 (三菱日立ツール㈱)

「型技術論文賞」

「型技術」誌に掲載された特に優れた論文等の著者

受賞論文及び執筆者

半熔融成形法を活用した革新的鋳物創生法の開発（2016.3月号）

上久保 佳則（㈱浅沼技研）

セルロースナノファイバーを用いた高機能複合材料の開発（2016.8月号）

仙波 健、伊藤 彰浩、北川 和男（(地独)京都市産業技術研究所）

ハイテン材と薄鋼板によるテーラードブランクの

歩留まり向上のためのブランキング型構造の工夫（2016.10月号）

安藝 隆裕（ホンダエンジニアリング㈱）

「奨励賞」

型技術者会議および型技術ワークショップにおける優秀講演者および連名者

「型技術者会議 2016」

高硬度材の切削加工における工具寿命向上技術

犬飼 亮太、成松 昌洋、稲垣 浩、石原 洋成（オークマ㈱）

超硬合金の電解加工における品質劣化防止の方法

王 思聰、後藤 昭弘、中田 篤史（静岡理科大学）

齋藤 長男（S.N.技術研究所）

精密順送プレス金型におけるカス上り対策

森代 健史郎（トヨタ自動車㈱）

優れた離型性をもつ新技術「フラワーパターンサーフェス」の開発

宗 美由紀、根本 政典（㈱牧野フライス製作所）

「型技術ワークショップ 2016」

自動車用プレス金型 高速・高精度加工に向けた取組み

荒木 祥太、松本 貴則 (ホンダエンジニアリング(株))

熱可塑性 CFRP を用いた 1m サイズの閉断面ビームのプレス成形と強度評価

立野 大地、米山 猛 (金沢大学)

河本 基一郎、岡本 雅之、越後 雄斗 (コマツ産機(株))

※所属は論文掲載時による